

あおぞらだより

第 142 号 (発行/平成 27 年 3 月)

江戸川病院 春・ひな祭り

過 激

江戸川病院院長 新村ヨシオ



「つるし雛」3-1 病棟の看護師さんの作品

過激とは考え方や行動が度を越して激しいさまを言う。社会思想の世界では、右翼でも左翼でも急進的手段を選ばず、主義や信条を貫徹しようと同志を集合させ、闘争を繰り広げてきた。世界中で閉塞感が漂ってくると、極端な思想が共感を生み啓蒙や扇動などで統一され、指導者が出現してくると熱狂的な支持を受け、国民は支配されていく。指導者の言葉に洗脳され、思想や価値観まで統一されて、他の思想は否定されるものである。過去には日本でも軍国主義一色になり、民衆は国に忠義を尽くし、財産や命まで差し出したのである。欧米人を毛唐や鬼畜と呼び、敵対視し殺すことを国策としていた。昭和 16

年 12 月 8 日、日本軍はハワイの真珠湾の米軍基地に奇襲をかけて戦争へと突入したのである。戦後 70 年になり、今となっては同盟国に加えられ共栄共存しているが、多大な犠牲者の上に平和が成り立っている。

過激になるのは現状に危機感が迫ってきた時である。団体や組織の衰退や存続が危うくなると、引き締める目的で危機感を煽る。弱体化した集団はすぐには建て直しができないので、強行手段を考えつくのである。脱退や破門させて残った者に恐怖感を与え、会社で言えば左遷や解雇という見せしめ人事などになる。権力構造のなかでも意義を唱える者を威圧したり、恫喝してまでも主義主張を押し通し、最後には暴力や拷問そして抹殺へと追い詰めていく。中心人物を神格化し、主義・大義を唱え、啓蒙して一体感を植え付け催眠をかけていくのである。民衆が催眠状態になれば是非の判断もつかなくなるし、恐怖感もなくなり、自身の命を差し出すのも厭わない心性になってくる。死ぬことはその人の一族の名誉とまで称えられていた。

次ページに続く・・・

過激な事件は、日本に於いても沢山あった。過激の最たるものは戦争であろう。現在でも世界の各地で勃発している。戦争は殺人が行われる。日本も窮地に追い込まれた現実があっても、軍国主義や国粹主義が台頭し軍部が暴走したので、戦争に突入してしまった。軍人や国民の数百万人の犠牲があり、終戦を迎えたが、直前には神風特攻隊や人間魚雷が敵艦目がけて体当たりしたことが有名である。お国のためという大義があり、出征はお目出とうと壮行会を開いていた。その後も昭和40年代の学生運動も過激であり、血の粛清と言われ同志を殺して恐怖心を与えて結束し、権力闘争と美化して国家権力と対峙していた。

平成になってオウム真理教のテロも同様であり、個人犯罪でも国民を震撼させる報道が多くなってきた。世界では中東の過激派組織ISや今だに独裁政治している国もあり度を越した現象は多い。

過激は、結局組織や団体は破滅するのである。過激な発想は無理があり、企ては成功しないのである。例えばスポーツでも鍛錬には厳しさを求められ、限界を超えることを期待されるので激しい指導を受ける。体力や精神力も並大抵の強靭さでは耐えられない。厳しすぎてやめる選手が多くなれば、団体は解体してしまう。勉学にしても猛勉強に耐えられなければ難関校に入学できないし、その過激さに脱落する人の方が多い。就職しても過重労働や成果主義によって労働現場は過激と言える。年々、病欠者は増加しており社会的損失に関心を持たれているが、労働条件の改善は有名無実である。過激になるのは、社会や将来に希望や期待が持たなくなってくると突出した思想が生まれ、同調する人々が増えてテロに繋がっているようだ。犯罪も過激な行為であり、拡大解釈すれば個人的なテロと考えている。それにしても人的にも自然でも被害が過激になってきた。社会が崩壊しないように、国民は国の動静を常に注意しなければならない。



2015年3月

3月ももの節句 この時期江戸川病院ではお雛様を手作り、
またひな壇を飾り患者様に季節を楽しんでいただきます。



桃源 6F のひな壇

E棟では、休診日を除き毎日、午前・午後の1時間ほど、作業療法士・心理士が中心となって、「集団精神療法」（生活機能回復訓練）というレクリエーションの時間を設けています。これによって患者様の1日のリズムをつくり、リハビリテーションの効果をあげています。毎年この時期、E棟6Fの集団活動の場にこのひな壇を飾り、皆様楽しんでいただいております。



手作り雛は皆様の活動をみまもっています。

1・2・3病棟 気分はもう春！



皆さんに色をお見せできないのが残念
とてもきれいなピンクの手作り櫻です



薄い和紙を折り重ね作った可愛らしい
内裏雛です。

デイケア

「なでしこ」で「内裏雛の折り紙初挑戦」！見事な作品を作りました。

（「なでしこ」は、当時初成績をめざし破竹の勢いであったサッカーチームから名づけました。
「全員が初めてのことに挑戦する」という思いこめたプログラムの時間です）



今年ものの内裏雛



デイケアにも見事な
ひな壇があります

3月 院内行事予定

3月 誕生会	1・2・3棟	3月14日(土)	AM10:00～	ひまわり
	桃源	3月28日(土)	PM 2:00～	6Fホール
サクランボシアター		3月10日(火)	PM 2:00～	ひまわり
デイケア・3-2合同活動		3月17日(火)	PM 2:00～	ひまわり

今月の脳トレ ○に同じカナが入ります

- 1、○えのど○ぶつえん 2、じ○う○あ 3、○ちゅ○せん 4、○のは○
 5、ち○げ○さい 6、か○きせ○ 7、○た○な 8、はいび○か○
 9、さ○り○しゃ 10、○いす△△○

貧血予防レシピ

鉄分が多い食品には、吸収の良い物（ヘム鉄：レバー、カキ、しじみ、あさりなど）と、あまり良くない物（非ヘム鉄：ひじき、豆乳、生揚げ、小松菜など）があります。非ヘム鉄は、たんぱく質（肉、魚など）、ビタミンC（果物、野菜など）と一緒に摂る事で吸収率が高まります。また、ビタミンB12（魚介、レバーなど）、葉酸（レバー、緑黄色野菜など）は赤血球の生成を助け貧血を予防します。



あさりと春キャベツのパスタ 2人分

・スパゲティ 180g ・あさり（殻つき）250g ・キャベツ（ザク切り）4枚 ・にんにく（粗みじん切り）1片 ・白ワイン大さじ1 ・オリーブオイル大さじ2 ・塩、黒こしょう適量

- ① あさは砂抜きし、よく洗う。
- ② フライパンにオリーブオイル、にんにくを入れ弱火で炒める。香りがしてきたら、あさり・白ワインを加え、火を強めて蓋をし、あさが開くまで蒸し煮にする。
- ③ キャベツはスパゲティが茹で上がる1分前に、スパゲティと一緒に茹でる。
- ④ ②に③とパスタの茹で汁を適量加え、混ぜ合わせ、塩、黒こしょうをする。



◆編集後記◆

ようやく春めく日もあるようになってきました。今年の冬は寒さが一段と厳しかったように感じます。よく話題になりますが、「三寒四温」とは、正確には冬季に寒い日が3日ほど続くと、その後4日間位は暖かいことをさすそうです。また、気候がだんだん暖くなる意味にも用いるそうです。早くも「花粉が例年よりも・・・」と言われていますが、苦しんでいる方いらっしゃいますか。前号の花粉対策レシピ、今号の貧血予防レシピをご活用いただき、春を元気で過ごしてください。（医療相談室）

『あおぞらだより』に関するご意見
 ご感想・ご投稿などは『医療相談室』
 まで、お寄せ下さい。（内戦238）

医療法人社団 全生会 江戸川病院
 〒278-0022 千葉県野田市山崎2702
 電話 04-7124-5511 <http://www.edogawa-hp.com>